

美馬市立脇町小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 286名
- ② めざす児童像
じょうぶな子
助け合う子
よく考える子
- ③ 環境に関わる目指す児童の姿
ー 始めよう 環境アクション 広げよう 協働の輪 ー
 - ・「節電」「ゴミ分別」「リサイクル」に、仲間とともに取り組む実践力のある子ども
 - ・地域に出向いて、「うだつの町並み」周辺の環境美化に取り組み、郷土脇町に愛着をもつ子ども

2 行動方針

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるゴミの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 地域の清掃活動に取り組みます。

3 節電

① 節電

使用していない教室の電気をこまめに消すことができるよう、各学級で当番制で電気を消したり、ボランティア委員会が節電を呼びかけるシールを作成して各教室等に貼ったりした。



【節電シールの一例】

② ゴミ分別

ゴミを分別することができるように、各学級で分別してから、児童がゴミ収集場所に持ってくるようにしたり、教職員が資源ゴミを整理したりしている。

収集場所には、美馬環境整備組合作成の「家庭ごみの分け方・出し方」のポスターを掲示し、分別しやすくしている。



【分別ゴミ箱】

③ リサイクル活動

地域の方、教職員、児童が資源ゴミを持ち寄り、資源ゴミ回収業者の引き取りによる収益金を児童の教育活動経費に充てている。



【資源ゴミ倉庫】



【資源ゴミの引き渡し】

④ 地域の清掃活動

コロナ禍のため、「ゴミ0（ゼロ）運動」やうだつの町並み周辺の美化活動ができなかった。感染状況が落ち着きアラートが1段階下がったため、6月実施予定であった校区内オリエンテーリングを12月上旬に実施し、異学年集団での清掃活動を計画している。（令和4年12月1日（木）実施）

4 具体的効果

- ◆ 節電を呼びかける表示を作ったり、呼びかけたりすることにより、節電への関心が高まった。
- ◆ ゴミ分別表示を大きくわかりやすくすることで、視覚的に、分別を意識付けることができた。
- ◆ リサイクル活動に取り組み、自分たちの学校生活をよりよくしていこうとする意欲が高まってきた。
- ◆ 地域の清掃活動では、オリエンテーリングの際に、異学年集団での清掃活動を行う。自分たちの住む地域の美化に対して、関心を高めたい。

5 改善点

- ◆ 第5学年が、総合的な学習の時間に環境問題について学習しているが、その成果を他の学年に伝え広げていきたい。
- ◆ 児童や保護者、地域の方々に広く協力していただけるよう、参観日等において、資源ゴミ回収を計画したい。
- ◆ とくしまGXスクールの取組を学校運営上、児童・教職員にとって、持続可能な方法で取り組んでいけるようにしたい。